

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	69 安全で安心な市民生活に資する道路構造物等の適切な維持管理（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～令和02年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大阪市												
計画の目標	安全で安心な市民生活に資することができるよう、老朽化した都市基盤施設の長寿命化等戦略的維持管理を適切に推進するとともに、事前防災・減災対策として都市基盤施設の整備を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,782	A	2,782	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		R2末
1	道路施設（橋梁）の健全度を、R2年度末に96点となるように維持管理及び整備を推進する。 主要地方道以上にかかる橋長15m以上の耐震対策・車両大型化対応の未整備橋梁、及び予防保全（塗装塗替）の計画対象橋梁について、進捗率を橋梁健全度として算出する。 橋梁健全度 = (耐震性 + 車両大型化 + 予防保全) (最高100点)	95点	点	96点
2	道路交通における死傷事故率を、R2年次には4%低減するように維持管理及び整備を推進する。 交通安全事業の成果指標として、道路交通における死傷事故率が低減する割合を算出する。 死傷事故低減率 = (1 - (目標年次(R2)の事故件数 / 基準年次(H30)の事故件数)) × 100(%)	0%	%	4%
3	H31～H35年度に点検後補修等が必要と判定された道路施設における補修実施率がR2年度末に30%となるよう整備を推進する。 点検後補修等が必要と判定された道路施設について、進捗率を補修実施率として算出する。 補修実施率 = 目標年次(R2)までに補修等を実施した施設数 / H31～H35年度に点検後補修等が必要と判定された道路施設数	0%	%	30%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
大阪市強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A01-001～A01-038																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	大阪市	直接	-	都道府 県道	修繕	大阪和泉南線・谷6アン ダーバス	構造物修繕(0.4km)	大阪市						38		策定済	
		位置図記載番号:A69 01																		
	A01-002	道路	一般	大阪市	直接	-	都道府 県道	修繕	住吉八尾線・大和川北岸 線アンダーバス	構造物修繕(0.2km)	大阪市							10		策定済
		位置図記載番号:A69 02																		
	A01-003	道路	一般	大阪市	直接	-	国道	修繕	大型構造物(横断歩道橋 ・大型カルバート等)の 点検調査及び計画策定事 業	点検調査及び維持管理計画更 新	大阪市							35		策定済
A01-004	道路	一般	大阪市	直接	-	国道	修繕	国道176号・大阪駅前地下 道	構造物修繕・耐震対策(0.2h a)	大阪市							1,341		策定済	
	位置図記載番号:A69 11																			
A01-005	道路	一般	大阪市	直接	-	国道	修繕	橋梁の点検調査及び計画 策定事業	点検調査及び維持管理計画更 新	大阪市							336		策定済	
A01-006	道路	一般	大阪市	直接	-	国道	修繕	国道479号・寝屋川大橋	橋梁補修・耐震対策46m	大阪市							15		策定済	
	位置図記載番号:A69 22																			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H31	R02	R03	R04	R05					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	A01-007	道路	一般	大阪市	直接	-		国道	修繕	国道176号・中津高架橋	橋梁補修・耐震対策660m	大阪市						223		策定済	
		位置図記載番号:A69 25																			
	A01-008	道路	一般	大阪市	直接	-		国道	修繕	国道176号・阪急高架橋	橋梁補修・耐震対策228m	大阪市							148		策定済
		位置図記載番号:A69 26																			
	A01-009	街路	一般	大阪市	直接	-		S街路	改築	桜島東野田線	道路改築(0.48km)	大阪市							81		-
		位置図記載番号:A69 29																			
	A01-010	街路	一般	大阪市	直接	-		S街路	改築	東野田河堀口線(上町・上本町)	道路改築(1.04km)	大阪市							1		-
		位置図記載番号:A69 30																			
	A01-011	街路	一般	大阪市	直接	-		S街路	改築	新庄長柄線	道路改築(0.54km)	大阪市							107		-
		位置図記載番号:A69 31																			
	A01-012	道路	一般	大阪市	直接	-		市町村道	改築	築港深江線・東成電線共同溝(東成区)	電線共同溝(0.84km)	大阪市							66		-
		位置図記載番号:A69 32																			
	A01-013	道路	一般	大阪市	直接	-		市町村道	改築	築港深江線・東成電線共同溝	電線共同溝(1.60km)	大阪市							155		-
位置図記載番号:A69 33																					

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-014	道路	一般	大阪市	直接	-	市町村道	改築	築港深江線・東成 電線 共同溝	電線共同溝(1.00km)	大阪市						92	-		
		位置図記載番号:A69 34																		
	A01-015	道路	一般	大阪市	直接	-	都道府県道	改築	大阪生駒線・(城東) 電線共同溝	電線共同溝(0.80km)	大阪市							5	-	
		位置図記載番号:A69 35																		
	A01-016	道路	一般	大阪市	直接	-	都道府県道	改築	大阪生駒線・(城東) 電線共同溝	電線共同溝(1.70km)	大阪市							9	-	
		位置図記載番号:A69 36																		
	A01-017	道路	一般	大阪市	直接	-	都道府県道	改築	大阪生駒線・(鶴見) 電線共同溝	電線共同溝(3.20km)	大阪市							14	-	
		位置図記載番号:A69 37																		
	A01-018	道路	一般	大阪市	直接	-	市町村道	改築	福島桜島線・電線共同溝	電線共同溝(2.20km)	大阪市							72	-	
		位置図記載番号:A69 38																		
	A01-019	道路	一般	大阪市	直接	-	市町村道	修繕	庄内新庄線・庄内新庄線 アンダーパス	構造物修繕(0.3km)	大阪市							34		策定済
		位置図記載番号:A69 03																		
												小計						2,782		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況																						
												H31	R02	R03	R04	R05																									
		一体的に実施することにより期待される効果																																							
		備考																																							
																													合計								2,782				

事後評価

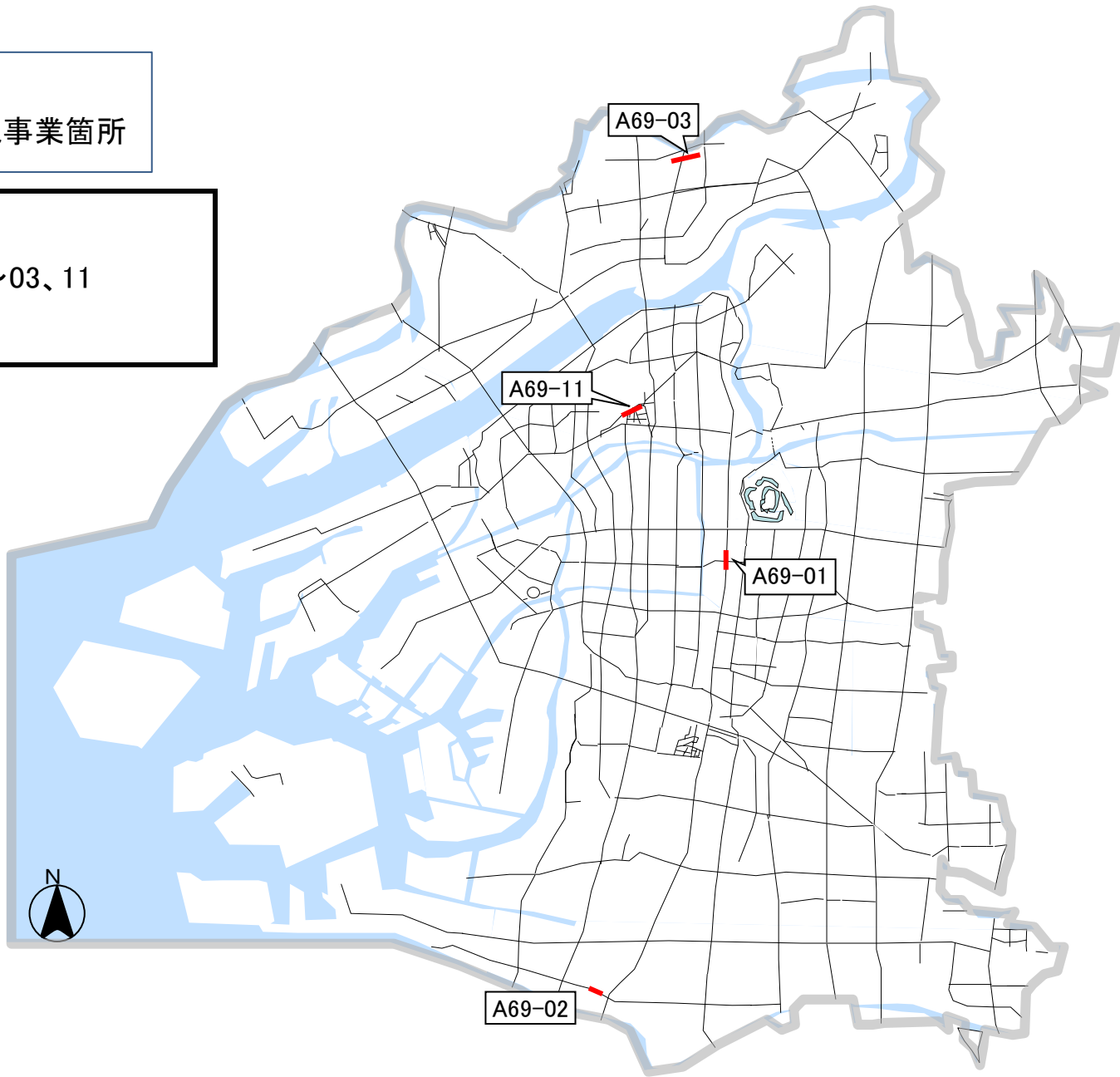
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大阪市において評価を実施	令和4年度
	公表の方法
	大阪市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・都市基盤施設の整備及び維持管理を実施したことにより、概ね市民生活の安全性の向上を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
・個別補助事業及び新たな社会資本総合整備計画「安全で安心な市民生活に資する通学路等における交通安全対策等の推進（防災・安全）」、「強くしなやかな市民生活に資する防災・減災対策（強靱化）の推進（防災・安全）」へ移行し、継続して事業を実施している。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	橋梁健全度		
	最終目標値	96点	限られた財源の中で事業進捗を図っており、目標値を達成することができなかったものの、着実に維持管理及び整備を推進している状況である。
	最終実績値	95点	
2	死傷事故低減率		
	最終目標値	4%	交通安全対策に資する事業を着実に実施した結果、目標値を達成することができた。
	最終実績値	25%	
3	補修実施率		
	最終目標値	30%	個別施設計画に基づいて道路施設の補修を実施したことにより、目標値を達成することができた。
	最終実績値	40%	

計画の名称	69 安全で安心な市民生活に資する道路構造物等の適切な維持管理 (防災・安全)	
計画の期間	平成31年度～令和2年度 (2年間)	交付団体 大阪市

[凡例]
— : 交付対象事業箇所

A69-01～03、11

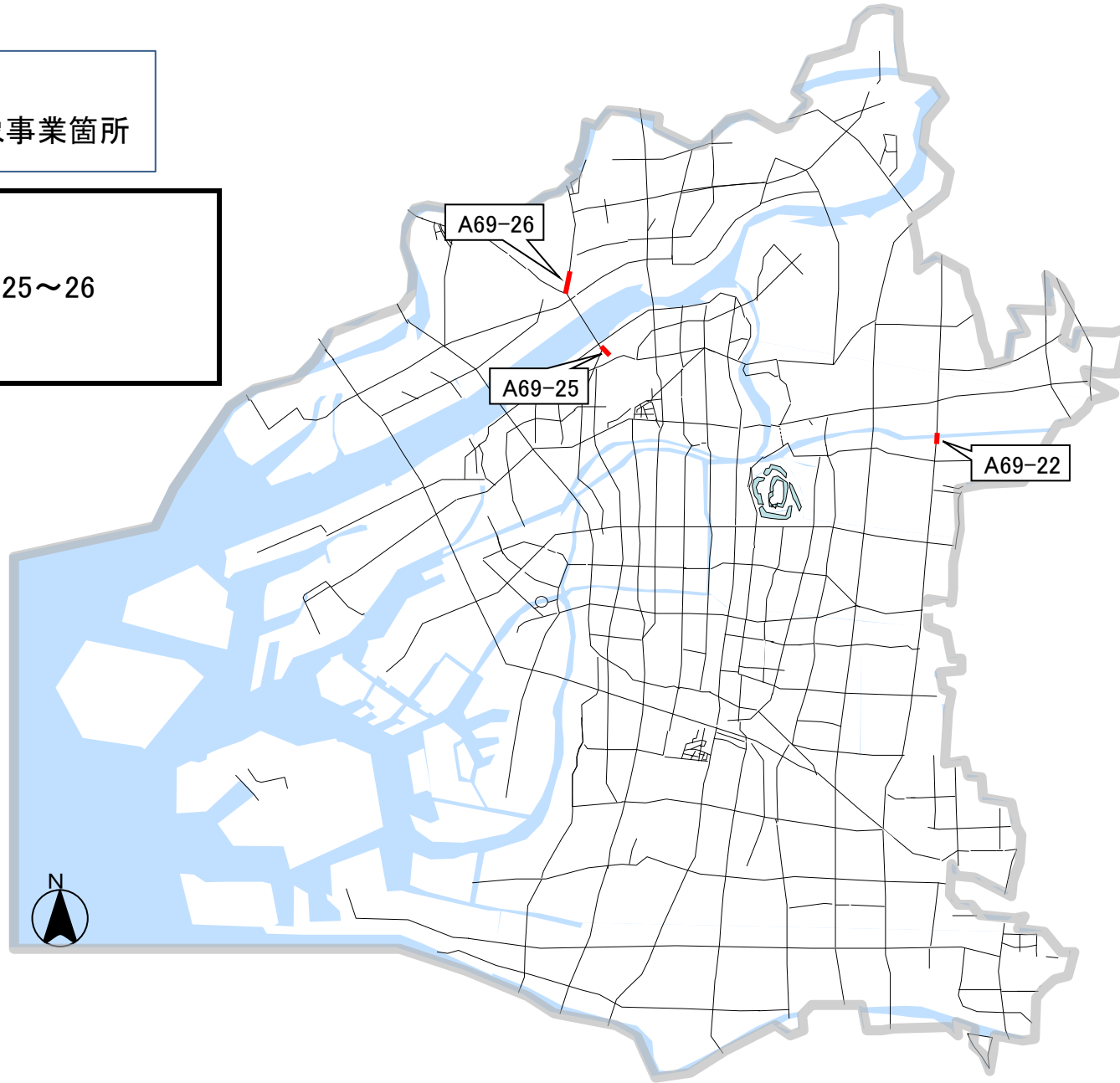


計画の名称	69 安全で安心な市民生活に資する道路構造物等の適切な維持管理 (防災・安全)	
計画の期間	平成31年度～令和2年度 (2年間)	交付団体 大阪市

[凡例]

— : 交付対象事業箇所

A69-22、25～26



計画の名称	69 安全で安心な市民生活に資する道路構造物等の適切な維持管理 (防災・安全)	
計画の期間	平成31年度～令和02年度 (2年間)	交付団体 大阪市

[凡例]

— : 交付対象事業箇所

A69-29～35、37～40

